

令和3年度

自己評価の報告(ふくよか第2保育園)

評価項目	取り組み状況
保育方針・保育目標	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度2月開園 ・児童福祉法に基づき「保育に欠ける」乳幼児の保育を行い、子どもの人権や主体性を尊重し、児童の最善の幸福を考慮し、保護者家庭や地域社会と力を合わせ、児童の福祉を積極的に増進し、合わせて地域における家庭支援を行う。 <p>【保育目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明るく健康な子/あいさつのできる子/素直で思いやりのある子
保育内容の保護者への周知	<ul style="list-style-type: none"> ・各クラスオリエンテーションを設け、重要事項（園の運営・クラスの運営等）の説明を行う ・毎月園だよりを発行し、行事等を知らせている ・行事・保育内容の様子を写真などで掲示する ・年間で個人面談の日程を確保し、必要に応じて個人面談を行い、保護者支援を行う。年少クラスにおいては、クラス新聞などを掲示し園生活の様子を伝える。
保育環境の構成	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの主体性を尊重し、保育が展開できるよう工夫する。 ・月1~2回程度で講師を招いてのリズム遊び、パーランクー、和太鼓を取り入れている。 ・季節や行事の由来を伝承し、室内の装飾も工夫していく。 ・園外保育では、地域の自然や公共施設を利用し色々な経験をする。 <p>※今年度はコロナ感染防止のため行事等の縮小・中止となる</p>
職員同士の連携	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週水曜日は職務会を取り入れ、職員間の報告・連絡・相談を行っている（参加できない職員に対してしっかり伝言する ・職務会記録を事務所に掲示し、全職員が周知できるようにする ・行事を通して係を中心に事前準備・進行・片付け等職員が協力して行う。
研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の為、保育の質を高めるため、リモート研修の充実を図る ・園内研修に取り組んでいる

健康・安全・衛生管理の配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防対策として、マスク・手洗い・酸性水消毒の励行に努め、感染症があれば、フローチャートに沿って、適宜に判断し、保護者への文書配布、園ライン発信にて周知する ・毎月1~2回程度の避難訓練(火災・地震・津波・不審者)を行い、年1回は総合訓練を消防職員の指導を受けている <p>※総合訓練は、コロナ感染防止の為実地できなかった</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室内・施設内の安全点検を行い、気になる箇所は迅速に対応する ・園外保育を通して交通ルールを知らせながら、正しい遊具の使い方を伝える ※コロナ禍で園外にいけなかった。
食育増進	<ul style="list-style-type: none"> ・「楽しく・おいしく・感謝して食べる」をねらいに食育活動を行う ・地域食や行事食を経験できる機会を設け、興味・関心を高める ・栽培活動を行い、収穫を経験し、クッキングにつなげ美味しく食べる経験をする ・毎月の献立を配布、食事のサンプルを掲示し、保護者へ周知する。 <p>※コロナ禍における食事の環境について工夫する</p>
個別支援	<ul style="list-style-type: none"> ・配慮を要する子、個別支援児の巡回相談をリモートで行い、一人ひとりに合った支援に努める ・その子の状況に合わせて各関係機関との連携を図り情報共有を行いながら、保護者支援に努める ・保護者との面接を必要に応じて行い、就学時に向けての支援体制に努める。
情報の発信と受信	<ul style="list-style-type: none"> ・園だより・ミニだより・クラス新聞(年少クラス年1回)などを活用し園の様子、子どもの姿や育ちを発信していく ・保護者と直接話をして情報交換を行っている ・行事等でアンケートを実施し、保護者の声を受け入れ、改善できるように取り組んでいる ・緊急事態等やその他必要に応じて、家庭への文書配布・園ライン発信を行っている ・玄関先においてアンケート用紙と意見箱を設置。無記名での意見を受け付けている。
地域との関り	<ul style="list-style-type: none"> ・夕涼み会、マラソン大会、近隣の老人施設等への慰問訪問を通して、交流を図る※コロナ感染防止の為、交流が出来なかった。
小学校との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・円滑な接続に向け、保幼小連絡協議会に参加している。 ・小学校の進学に向け、情報交換を図り、児童要録の作成、小学校への接続を行う。 ・個別支援児に対しては、保護者と必要に応じて面談を行いながら、関係機関との連携を図り安心して小学校へ入学できるようにする <p>※幼稚園、小学校との交流がコロナ禍でできなかった。</p>

令和3年度 全職員の自己評価総評及び課題

ふくよか第2保育園

○よかった点

- ・コロナ禍であったが、園全体としての行事の内容、目標は達成できた
(子ども達だけの夏まつり、ハローウィン、うんどうかいごっこ、ミニうんどうかい、クッキー作り
マラソンごっこ等)
- (人数制限での保護者参加：夏まつりでのエイサーの発表会等)
- ・コロナ等の感染症に関しての情報を文章にて配布、園ラインでの発信、園内での張り出しなどで
保護者へ情報を提供できた
- ・必要な記録を文章や写真などで残すことが出来、保護者にも発信できた。

○改善すべき点

- ・職員研修とその成果が現場で生かされてなかった
- ・園全体として十分な話し合いのうえで計画できていなかった。

課 題	改善策
○保育方針や保育目標、ねらい に対する意識希薄	○園の理念や保育方針などについての勉強会を行い、一人ひとりの認識を高め、保育実践につなげていく。 ○職員間で十分な話し合いをし計画を見直す。
○ ○保護者、職員への情報共有 及び共通理解	○研修を受けた職員が発表する場を設け、職員での質の向上や共有を図る。 ○職務会の充実や職員の共通理解 ○ホームページの開設

以上のとおり報告します。

令和4年(2022年) 4月 6日

ふくよか第2保育園

園長 菅村 美智子

